

AAR Japan とは

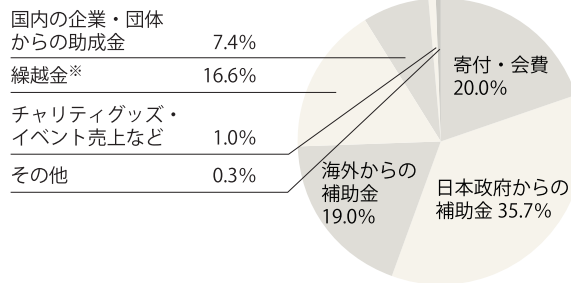
AAR Japan [難民を助ける会] は、国連に公認・登録された国際 NGO です。困難な状況にある人々のなかでも、さまざまな理由から特に弱い立場にある方々を、長期的な視点をもって支援しています。また、政治・思想・宗教に偏らずに活動することを基本理念としています。

1979 年、インドシナ難民への支援を目的として、憲政の父・尾崎行雄の三女である相馬雪香が設立しました。(写真左：難民の女性に物資を渡す相馬)

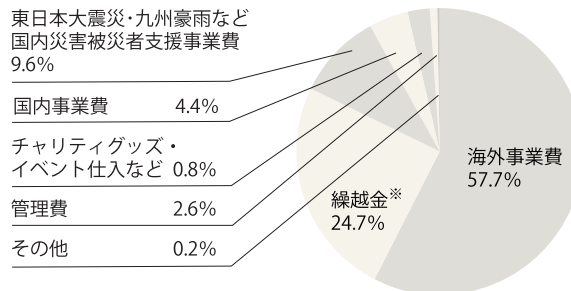


収支内訳 (2020 年度)

➔ 収入 2,055,232,479円



➔ 支出 2,055,232,479円



※活用期間が年度をまたいだ助成金・補助金で、既に用途の決まっている資金が含まれています。

ご支援・参加方法

マンスリーサポーター募集中!

AAR の活動を継続的に支えてくださる方を募集しています。寄付額は月々 1,000 円から、支援の中止や金額の変更はいつでも可能です。緊急時の迅速な対応、生活再建や自立までを支える息の長い活動には、継続したご支援が必要です。ご協力をお願いいたします。

ご支援方法いろいろ

「今回のみの寄付」や「遺産・相続財産の寄付」、「ふるさと納税での寄付」、「チャリティグッズの購入」や「家庭にあるものでの寄付」、「イベントの参加」など、ご自身にあった方法でご支援・ご参加いただけます。

ご寄付は最大約 5 割が戻ってきます

AAR は、東京都により「認定 NPO 法人」に認定されています。ご支援くださる皆さまには寄付金控除により、所得税、法人税、相続税などの税制上の優遇措置を受けていただくことができます。

詳しくはウェブへ!

詳細は AAR のウェブサイトをご覧ください。また、サイト内のフォームからお気軽にお問い合わせください。

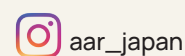


特定非営利活動法人 難民を助ける会

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 7F
Tel: 03-5423-4511 Fax: 03-5423-4450

佐賀事務所

〒840-0826 佐賀県佐賀市白山 1-4-28
佐賀白山ビル 303 号室
Tel: 0952-37-5380 Fax: 0952-37-5381



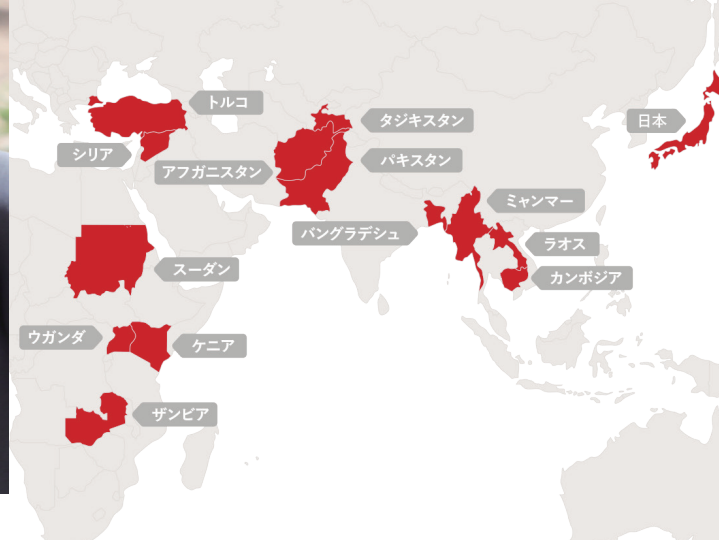
「困ったときは
お互いさま」を
世界へ。



紛争、災害、貧困などにより
困難な状況に置かれている人々のなかでも
特に弱い立場にある方々を支えます

難民キャンプの
子どもたち（ケニア）

AAR Japan [難民を助ける会] は
1979年の活動開始からこれまでに
65以上の国や地域に支援を届けてきました。
現在は以下の14カ国で活動しています。



AAR Japan の活動
緊急支援と6つの活動分野

AARは「困ったときはお互いさま」という日本の善意の伝統に基づいて難民となった人々への支援を開始しました。現在は、人道的危機にさらされた人々に必要なものを迅速に届け命をつなぐ緊急支援、さらに未来を切り開くための長期的な支援を6つの分野に注力して行っています。



難民支援

紛争や内戦によって住んでいた土地を追われた難民や国内避難民への緊急支援や、長期的な教育・生計支援などを行います。



地雷・不発弾対策

紛争後も半永久的に、また無差別に傷つける地雷・不発弾の危険から人々を守り、被害にあった人々を支えます。



障がい者支援

障がいがあっても教育や就労の機会を得て、ともに暮らせる社会を目指し、経済的・精神的・社会的自立を支援します。



災害支援

自然災害が発生した直後には物資配付などの緊急支援を行い、復興支援では災害前よりも良い社会を目指した活動を行います。



**感染症対策
水・衛生**

感染症予防の正しい知識と適切な治療の提供や、命を落としかねない不衛生な環境を改善するための活動を実施します。



**提言
国際理解教育**

国際的な課題やAARの活動への理解を促進するための啓発活動や、国際会議などでの提言活動に取り組みます。